

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、腎臓小児科では、本学で保管している診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 慢性腎臓病患者に対するヒト成長ホルモン補充療法が骨ミネラル代謝異常に与える影響

[研究対象者]

2014年4月から2023年12月の間に東京女子医科大学腎臓小児科で遺伝子組み換えヒト成長ホルモン(rhGH)を開始した慢性腎臓病に罹患されている、もしくは透析療法を受けていらっしゃる20歳未満の方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：原疾患名、年齢、性別、rhGH 開始日、rhGH 中断日、rhGH 減量日、rhGH 投与量、既往歴、併存疾患名、血液検査結果 (Ca、P、Cr、ALP、intact-PTH)、透析療法開始日、CKD に伴う骨・ミネラル代謝異常 (CKD-MBD) 治療薬 (炭酸ランタン、クエン酸第二鉄水和物、ビタミン D 製剤、炭酸カルシウム) 開始日、CKD-MBD 治療薬増量日、CKD-MBD 治療薬減量日、CKD-MBD 治療薬中断日、CKD-MBD 治療薬用量

[利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

慢性腎臓病の患者さんに対してrhGHを開始した際の骨ミネラル代謝への影響を経時的に調査します。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2026年12月までの間 (予定)

-----  
[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水治

研究責任者：東京女子医科大学 腎臓小児科 准教授 三浦健一郎

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 腎臓小児科 白井陽子

電話：03-3353-8111 (応対可能時間：平日9時～16時)